

北海道NPO情報



NPO推進北海道会議
北海道NPOサポートセンター

発行 北海道情報宣伝研究会
札幌市中央区北4条西12丁目
1976年7月9日第3種郵便物認可
定価 100円

【11月号】

市民活動団体を支える社会的支援システムを強化しよう！ 【2004年11月発行】

もくじ	ページ
地域NPO法人連絡会 / 会計講座	2
指定管理者制度 / 地域をみつめるワークショップ	3
ワード基礎講座 / コミュサポ / 認証数	4
研修日記 / NPO学校祭 / エコトーク 報告	5
パワーアップマネジメントセミナー / インターンシップ	6
NPOサポート事業 / 札幌はこび愛	7
税制財政会議 / NPOバンク / えぬびおん	8
NPOな・・・(会計ソフト / 書籍紹介、旅日誌)	9
情報BOX (イベント案内)	10
助成金情報	11 ~ 12



北海道NPO法人連絡会開催のお知らせ

- 日時 11月15日(月)午後5時30分～午後8時30分
- 場所 かでる2.7 (札幌市中央区北2条西7丁目)
 - 参加費 500円/1人 ●定員 70人 (先着順)
- 参加申し込み 電話 011-204-6523 FAX 011-261-6524
E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp

第1部 認定NPO法人学習会 (午後5時半～7時)

講師：山岡義典・日本NPOセンター副代表理事

2001年10月にNPO支援税制として施行された「認定NPO法人制度」は、NPOに寄附をした個人や企業のおさめる税金が軽減されるもので、資金調達に悩むNPOにとっては、寄附が集めやすくなる重要な制度。にもかかわらず、この認定をとるための要件が厳しく、全国のNPO法人が18,000を突破する一方で、認定をとれたのは25法人にとどまっています。市民側の働きかけで、2003年4月には一部の認定要件が改正されたものの、これらが十分な効果をもたらさなかったことが大きな問題となっています。

NPO推進北海道会議も加盟している「NPO/NGOに関する税・法人制度改革連絡会」(以下、「NPO連絡会」)は、全国のNPO支援センターのネットワーク組織。NPO連絡会は、10月4日、全国10,510のNPO法人に対して、「認定NPO法人制度の改善に関する要望書」への賛同を求める署名活動を開始しました。

署名活動とともに、NPO連絡会では、認定NPO法人制度のどこが問題で、どのように改正すべきかなどについて問題意識の共有と、世論喚起を目的として全国約13カ所で集会・勉強会を開催します。

この認定NPO法人制度改正のための全国キャンペーンの一環として、山岡さんをお招きして上記学習会を開催いたします。是非ご参加ください。

第2部 消費税学習会 (午後7時10分ごろ～8時半ごろ)

講師：瀧谷和隆・税理士 (NPO法人API-JAPAN 代表理事)

第2部の「消費税学習会」は、全国規模でNPOの会計支援を行っている公認会計士・税理士中心の支援ネット「NPO法人NPO会計税務専門家ネットワーク (NPO@PRO)」の呼びかけで実施いたします。NPO@PROの事務局長でもある瀧谷税理士から、消費税の仕組みを解説していただきます。

2004(平成16)年度から消費税法が改正されました。前々期の収入が年間1000万円を超えていると、消費税の申告・納税が必要になる場合があります。該当しそうな団体は届出書の提出や対応策を検討しなければなりません。ぜひこの機会をご活用下さい。

主催：NPO推進北海道会議・北海道NPOサポートセンター

認定NPO法人制度 NPO法人アンケートにご協力を！ 11月7日(日)まで「NPO連絡会」へ

地域NPO法人連絡会開催のお知らせ

北海道NPOサポートセンターでは、各地域のNPO支援センターと共催して、北海道経済産業局市民ベンチャー事業～中間支援機能強化事業の一環として、道内各地域でNPO法人連絡会を開催致します。今回の連絡会では、市民活動団体事業化支援、NPO相互の顔合わせ、認定NPO法人制度、助成金や融資の仕組み、指定管理者制度、道や法務局への提出書類、消費税対策などを含めNPO関連の情報交換を行います。各地域には札幌から法務、税務、経営などの専門家も参加します。各地域のNPO法人のみならず、ぜひお越し下さい。

～オホーツク地区～

と き：11月3日(水・祝)午後2時30分～4時30分 ところ：北見芸術文化ホール中研修室(北見駅ウラ)

アドバイザー 大滝和子司法書士 小林董信北海道NPOサポートセンター事務局長

谷井貞夫北見NPOサポートセンター理事長 平賀貴幸夢の樹オホーツク専務理事

問合せ/参加申込 (参加費 無料)北見NPOサポートセンター TEL0157-22-2055 FAX0157-26-4485

～釧路・根室地区～

と き：11月5日(金)午後2時30分～4時30分 ところ：釧路市民活動センターわっと(北大通り4)

アドバイザー 大滝和子司法書士 小林董信北海道NPOサポートセンター事務局長

瀧谷和隆税理士 日置真世地域生活支援ネットワークサロン事務局代表

普久原涼太釧路市民活動センター長

問合せ/参加申込(参加費 無料)北海道NPOサポートセンター 電話 011-204-6523 FAX11-261-6524

～道南(渡島・檜山)地区～

と き：11月11日(木)午後2時～4時 ところ：函館市青年センター：第1クラブ室(千代台町27)

アドバイザー 池田晴男NPO推進道南会議事務局長 小林董信北海道NPOサポートセンター事務局長

瀧谷和隆税理士 丸藤競ぼらっと編集長

問合せ/参加申込(参加費 無料)北海道NPOサポートセンター 電話 011-204-6523 FAX11-261-6524

～胆振・日高地区～

と き：11月16日(火)午後2時30分～4時30分 ところ：苫小牧市文化交流センター学習室1(本町1)

アドバイザー 河西邦人札幌学院大学助教授 金田泰典苫小牧NPOセンター理事長

小林董信北海道NPOサポートセンター事務局長

問合せ/参加申込(参加費 無料)北海道NPOサポートセンター 電話 011-204-6523 FAX11-261-6524

NPO会計講座 基礎コース(昼の部)のご案内

毎回ご好評いただいている会計講座のご案内です。

この講座では、簿記の基礎から日常会計処理、会計ソフトを使った仕分け、決算書類作成などを順序良く学んでいくことができます。

これからNPO法人として会計をスタートする団体、あるいは会計事務を担当していて困っている方など、この機会をぜひご利用下さい。



〔熱心な受講者のみなさん〕



〔だんだんわかるようになりますよ～〕

日 時 / 11月19日、26日

12月3日、10日、17日

午後4時～6時(毎週金曜日 全5回)

場 所 / 北海道NPOサポートセンター 研修室

(札幌市中央区北5条西6丁目札幌通ビル8F)

講 師 / 小沼 千佳子(北海道NPOサポートセンター会計担当)

定 員 / 10名程度(最小催行人員3名)

受 講 料 / 10,500円(税込み、初回納入)

お申込み / FAX 011-281-8807

Eメール npo@mb.infosnow.ne.jp

FAXかEメールで 団体名、参加者名、連絡先電話番号、現在使用している、または使用予定の会計ソフト名をご記入のうえ、上記番号・アドレスへ送信して下さい。お申込みをお待ちしております。

しめきり / 11月12日(金) 必着

お問合せ / TEL 011-271-5208 [担当: 山本、松本]

「第2回 指定管理者制度勉強会」開催！

指定管理者制度は、地方自治体が管理者を指定し、指定を受けた管理者（指定管理者）が公的施設の管理を行える制度です。現行の「管理委託制度」のもとでの公共施設の管理・運営は、公共団体や第三セクター等に限定されてきましたが、これからは、NPOを含む民間事業者にも公的施設管理・運営のチャンスが生まれます。

今回の勉強会は札幌市の出前講座を活用し、地域振興課に札幌市の地区センターなどの状況に関するお話をお聞きします。

内容（予定）

- ・地区センター、区民センターにおける指定管理者の動向とまちづくりセンターにおける多様な団体との連携
- ・情報交換等

内容は若干変更になる場合もありますので、ご了承ください。

日時 / 11月16日(火) 18:30～20:30

場所 / エルプラザ4F 大研修室C (札幌市北区北8条西3丁目 JR札幌駅から地下通路直結)

参加費 / 300円(資料代として) つり銭のいらぬようご用意ください。

定員 / 20名 (先着順)

その他 / 定員数厳守のため、ひとつの団体で複数人のお申し込みがあった場合、人数を制限させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

締切 / 定員になり次第

お問合せ・お申込み / 北海道NPOサポートセンター 札幌ビル分室 [担当:松本]

TEL 011-271-5208 FAX 011-281-8807 Eメール npo@mb.infosnow.ne.jp

「地域を見つめる」ワークショップ開催のお知らせ

この度、北海道NPOサポートセンターは、文部科学省より「生涯学習分野におけるNPO支援事業」を受託し、2004年3月まで取り組んでいます。今回の事業では、今年中に札幌市内5箇所以下でのワークショップを行い、年明けにはフォーラムなどを実施いたします。事業の大きなねらいは、その地域で活躍する住民やNPOを中心とした地域内コミュニティの活性化を推進することです。

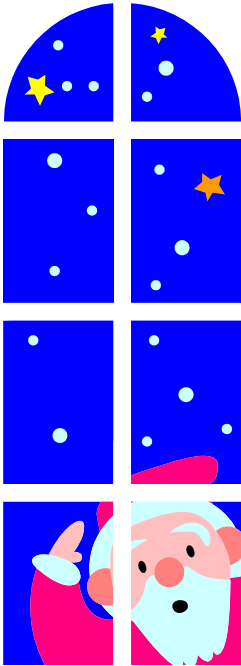
自分の生活の中にある問題を、自らが住む「地域」を題材にして、今後どのようにしていきたいのか、を改めて考え直す機会としてご活用ください。まちづくり、地域の活動に興味のある方のご参加をお待ちしています。

「地域を見つめる」ワークショップ開催要綱

1日目	2日目	開催地区・日程
<p style="background-color: #003366; color: white; border-radius: 50%; padding: 2px; display: inline-block;">ねらい</p> <p>自分たちの住む地域を見つめることから、自分達の生活がいろいろなことにつながっていることを改めて見つめてみたり、住んでいてよかったと思える「生活空間=まち」について考えていきます。</p> <p>18:30～ 交流会「顔合わせ」 20:00 終了</p>	<p>9:30～ 「まちの宝探し」 のんびりゆっくり「まち」を歩いて、いつもと違った発見ができるか探してみましよう！</p> <p>12:00～ 昼食</p> <p>13:00～ 「まちを見つめる」 午前中発見したことを相互に共有し、わたしの暮らすまち、「幸せ」「豊かさ」を少し考えていきます。</p> <p>15:30 終了</p>	<p>【北区】11/6(土)・7(日) 会場：篠路コミュニティセンター 【東区】11/19(金)・20(土) 会場：札幌地区会館 【西区】11/22(月)・23(火・祝日) 会場：西野地区センター 【南区】12/10(金)・11(土) 会場：芸術の森地区会館 【調整中】12/22(水)・23(木・祝日) 会場：未定 時間 地域によって、多少時間が変わります。</p> <p>1日目 18:30～20:00 / 2日目 9:30～15:30 (予定)</p> <p>募集人数 1地区あたり30名まで 講師 高木晴光氏(NPO法人ねおす理事長) 参加条件 ワークショップが行われる該当区在住、もしくは、該当区に通勤・通学されている方(該当されない方で参加を希望される方は、担当までご連絡ください)</p>
<p>参加費 無料 申込期限 開催日の一週間前まで 申込方法 名前、所属(あれば)、住所、連絡先(電話番号、FAX番号、e-mail)を明記の上、下記連絡先まで、FAXもしくはメールでご連絡ください。なお、申込多数の場合は抽選の上、お知らせさせていただきます。 持ち物 筆記用具、メモ帳、お昼ご飯 多少歩きますので、歩きやすい靴でお越しください。また、雨天の場合は、雨具をお持ちください。</p>		

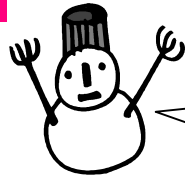
【お申込み・問い合わせ先】北海道NPOサポートセンター(担当:吉元美穂)
札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2F URL: <http://www.npo-hokkaido.org/>
TEL011-204-6523 FAX011-261-6524 e-mail: yoshimoto@npo-hokkaido.org

“楽しいWord基礎講座 in サポセン”



Word を使用して、クリスマスカードの作成をしましょう。
 初心者の方を対象に、入力的基础から文書の編集までを目標に行います。
 今年はオリジナルのクリスマスカードを作って、より楽しいクリスマスをお過ごし
 しょう
 入力的基础から行いますので、ローマ字入力を覚えたい方・Word が苦手な方など
 など、ぜひ、この機会と一緒に学びましょう

- ✖ 使用ソフト：Word2000
- ✖ 日時：11月12日、19日、26日、12月3日、10日
毎週金曜日午後 1:00 ~ 3:00
- ✖ 会場：北海道 NPO サポートセンター研修室
(札幌市中央区北 5 条西 6 丁目札幌ビル 8F)
- ✖ 講師：北海道 NPO サポートセンタースタッフ
- ✖ 定員：10 名
- ✖ 受講料：5,250 円(初回納入 消費税込)
- ✖ 申込方法：FAX か E-mail にてご連絡ください。
- ✖ FAX:011-281-8807 E-mail : npo@mb.infosnow.ne.jp



団体名・参加者数・連絡先・電話番号・パソコン歴・
 お使いのパソコンの OS (Win、Mac、Linux など)、Word
 歴、現在の入力方法はローマ字・かな打ちかをご連絡
 ください。



札幌広域圏組合(札幌市・江別市・千歳市・恵庭市・北広島市・石狩市・当別町・
 新篠津村・厚田村・浜益村) 地域コミュニティ活動支援事業参加団体募集中!
 地域で活動するボランティア、市民活動グループ、NPOなどの皆さん、自分
 たちの活動をホームページで紹介してみませんか?

石狩管内のNPO・市民活動団体のみなさま。札幌広域圏組合の「コムサポ」が、
 皆さんのホームページ運営を応援します。(既に84団体が参加しています。順次公開中!)

「詳しい知識がないからなあ...」 ご安心下さい。専門知識は不要です。インターネットに接続するパソコンと
 ワープロを打てる程度の技量があれば、簡単にホームページを作成できます。
 更新作業がラクラク&カンタン初心者 OK! ホームページの管理用画面から必要な項目を入力し、送信するだけ
 で、すぐに情報を更新できます。
 多彩なメニュー 写真集、カレンダー、電子掲示板、リンク集、メンバーへの一斉メール配信など、市民活動団
 体が頻繁に使う便利なメニューをホームページ上で利用できます。
 さらに! 利用料無料お助け隊のサポート付き。
 IT 支援団体メンバーによる地域サポーターが、システムの操作方法や、活用方法をわかりやすくお教えします。
 詳しくは、北海道NPOサポートセンターにお問い合わせください。電話：011-204-6523
 Eメール：npo@mb.infosnow.ne.jp (担当：畑)

特定非営利活動促進法に基づく申請受理数および認証数、不認証数等

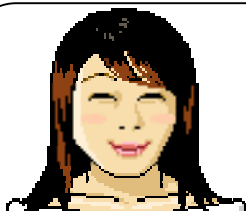
内閣府ホームページから <http://www5.cao.go.jp/seikatsu/npo/data/pref.html>

全国の申請受理数「内閣府・北海道含む」 9/30現在 (内閣府のホームページ)	受理数	認証数	不認証数	解散数
	20255	18757	100	254
道内の申請受理数 9/30現在 (北海道)	受理数	認証数	不認証数	解散数
	740	706	0	10

北海道内の NPO 認証状況は道庁 HP <http://www.pref.hokkaido.jp/kseikatu/ks-bssbk/npo.index.htm>

NPO研修日記

2004年度 その7



「ふしぎヒコーキ」

濱市朝子

10月23日は今年で4回目となる市民活動全道フォーラム「NPOの学校祭」でした。ねらいは市民のみなさんにNPOの活動を広く知っていただくこと、また日頃交流のない団体同士が、この場を利用して活動をアピールしたり、お互いの情報を共有していっそうの飛躍を図ろうというものです。

今年の会場は旧豊水小学校体育館でした。全校集会に始まり、給食時間、クラス発表など盛りだくさんのプログラムに続いて、一番印象的だったのはフィナーレの「ふしぎヒコーキ」です。動物や鳥の形をした、薄い発砲スチロールでできた「ふしぎヒコーキ」が、会場内をふんわりと優雅に飛び回ったのです。紙飛行機とえばかっちりとした形がきまっただけ、一直線に空中を飛び去るものを想像しますが、まるで違うのです。手からそっと放したヒコーキは会場の空気の流れを敏感に捉え、ゆっくりゆっくり着実に軌跡を描いていきます。一つ一つのヒコーキは小さくても、たくさんのヒコーキをまとめて上から放つとまるで雪がちらつくように華やかで、それぞれが空間に存在感を残していきます。思わずはっと息を飲む会場の人たち。そんなヒコーキの動きはNPOの活動に似ているような気がして、しばし見入ってしまいました。冬の始まりを告げるような寒い一日でしたが、そんな寒さを一瞬忘れてしまうくらい「ふしぎヒコーキ」に心奪われた私でした。

第4回市民活動全道フォーラム - 「NPOの学校祭」 - 開催報告

10月23日(土)数日前までの穏やかな天気が嘘のようなあいにくの空模様の中、今年の市民活動全道フォーラムが開催されました。今年で4回目となるフォーラムは、従来の分科会形式から全く趣向を変え、廃校になった旧豊水小学校(中央区南8条西2丁目)の体育館を利用して「NPOの学校祭」というテーマで行いました。パネルで仕切られた32のブースで道内各地で活躍するNPOが日頃の活動の成果を発表するというものです。プログラムは、NPO法人ねおす理事長/黒松内ぶなの森自然学校校長の高木晴光さんの講演による「全校集会」に始まり、ワーカーズコレクティブ連絡協議会とパン工房めむの皆さんによる「給食」コーナー、そして「クラス発表」はNPO法人札幌ポラリスさんによるアイスホッケーシュートゲームなど、学校祭に相応しい盛り沢山の内容でした。会場脇には札幌市の移動食器洗浄車「アラエル号」が待機し、使い捨て食器を使用せず環境に配慮しました。フィナーレでは、NPO法人伝成館まちづくり協議会理事長でふしぎヒコーキインストラクターの飯島実氏によるふしぎヒコーキの実演が行われ、参加者にも手作りのヒコーキキットが配られました。



(報告: 濱市朝子)

地球環境市民大学校「環境NGOと市民のつどいin札幌」エコトークしましょ! - 開催報告

10月24日午後13時~17時、旧豊水小学校体育館にて開催。

本イベントは、04年度地球環境基金より助成を受けている北海道・東北ブロックの15団体による活動報告を行うために、また、これら環境NPO・NGOの活動を広く市民の皆さんにお伝えすることを目的に開催されました。当日は、「環境NGOが市民と拓く未来の扉」と題したパネルディスカッション、3つのセッションに分かれ助成団体による活動報告ならびに、セッション毎にディスカッションテーマを設けての意見交換(「自然保護セッション 情報発信」「環境保全セッション 活動資金」「環境教育セッション パートナーシップ」)を行う他、助成団体や前日の市民活動全道フォーラムに参加した環境NPOが引き続き団体の活動を発表するブース出展を行いました。パネルディスカッションでは、活動を進めていく上での壁という話題で、「規制の壁」「法人化の壁」「活動資金(委託金、助成金など)の壁」について、パネリストによる経験や活動の話題提供があり、その後参加団体との積極的な意見交換が行われました。会場へは、助成団体のほか、学生や会社員など市民の皆さん、公務員、団体職員など70名程の方々にお越しいただきました。

【パネルディスカッション】コーディネーター: 樽見弘紀氏、パネリスト: 高木晴光氏、伊藤麻純氏、ひろたまゆみ氏、山本行雄氏【ディスカッション】ファシリテータ: 杉山さかゑ氏、高木晴光氏、加藤知美氏 (報告: 吉元美穂)

札幌学院大学地域社会マネジメント研究センター主催 (北海道NPOサポートセンター後援)
NPOマネジメント・パワーアップセミナーのご案内

同一の価値観を共有する少数の人々によって運営されている小規模のNPOにおいては、運営上の問題が生じる可能性は一般に小さいといえるでしょう。しかし、NPOの事業規模が拡大し、そこに多様な価値観を持ったスタッフや多数のボランティアが参加するようになると、様々な運営上の問題が生じ、マネジメント(経営管理)の工夫や改善の必要性が増大することは避けられないようです。

NPOに限られた経営資源を有効活用し、その社会的使命をよりよく達成するには、どのようなマネジメントを実施すべきであるか。「NPOマネジメント・パワーアップセミナー」は、この課題を解決するための方策を多角的に考察する場として企画され、下記の要領で開催することとなりました。NPOのマネジメントに携わっている方、NPOによる起業を志している方、その他NPOのマネジメントに関心を寄せておられる方々の参加を期待しております。

1. 開催日時・テーマ・講師

- 第1回 12月1日(水) 18:30~20:30 「NPOに求められる役割の高度化と起業マネジメント」
 下島 英忠氏(札幌学院大学大学院地域社会マネジメント研究科教授)
- 第2回 12月2日(木) 18:30~20:30 「NPOの戦略的マネジメント」
 河西 邦人氏(札幌学院大学大学院地域社会マネジメント研究科助教授)
- 第3回 12月3日(金) 18:30~20:30 「NPO組織のマネジメント」
 小林 董信氏(北海道NPOサポートセンター事務局長)
- 第4回 12月4日(土) 16:00~18:00
 「NPOによる地域マネジメント・地域生活総合マネジメントの展開・・・」
 日置 真世氏(NPO法人・地域生活支援ネットワークサロン事務局代表)
- 第5回 12月4日(土) 18:30~20:30
 「NPO会計のマネジメント・・・NPO会計支援の活用による軽負担・高水準の会計実務・・・」
 瀧谷 和隆氏(NPO法人・APIジャパン理事長、税理士)
- 第6回 12月6日(月) 18:30~20:30
 「NPO税務のマネジメント・・・収益事業課税・消費税対策と認定NPO法人申請のポイント・・・」
 畑山 紀氏(札幌学院大学大学院地域社会マネジメント研究科教授)
- 第7回 12月8日(水) 18:30~20:30 「NPOマネジメントの未来・・・現状および制度改革・・・」
 小島 廣光氏(北海道大学大学院経済学研究科教授)

2. 会場 札幌学院大学社会連携センター(札幌市中央区大通西6丁目・南大通北向)

3. 受講料 無料(ただし、整理券が必要です。下記によりお申し込み下さい。)

4. お申込み方法等 受講希望の方は、FAXまたは郵便にてお申し込み下さい。定員50名まで先着順で受け付けます。受講のお申込みにあたっては、第1回から第7回までの全部または一部を選択することができます。

お申込みの際、受講希望のセミナーを指定して下さい。

お申込み・お問い合わせ先 札幌学院大学地域社会マネジメント研究センター NPO係

〒060-0042 札幌市中央区大通西6丁目 札幌学院大学社会連携センター内 FAX 011-281-3981

北海道NPOサポートセンターでのインターンシップを通して

杉山麻理江 (北星学園大学 社会福祉学部4年)

私は9月から北海道NPOサポートセンターにて、インターンシップをさせていただいています。私が主に任された仕事は、道内のNPOの事業報告書を北海道庁で縦覧し、事業収入などの数字を拾うことでした。ですから「北海道NPOサポートセンターにて」といってもほとんどが道庁でのデータの打ち込みの仕事が主になります。道庁では生活振興課というNPO担当の部署でデスクをお借りし、ひたすら事業報告書のファイルとパソコンとにらめっこする日々……。正直、数字を扱う作業とその膨大なファイルの量に気が滅入ってしまうこともありましたが、他のインターン生の力を借りてなんとか終わらせることができました。単純な作業に思えますが、道内にある650近く(9月当時)の認証団体の報告書を一つ一つ見ていくと、その団体の財政状況や事業展開の様子を知ることができ、道内のNPOの状況を垣間見ることができたような気がします。

それ以外の仕事として10月23日に行われた「市民活動全道フォーラム」にもボランティアで参加させていただきました。もともと「たくさんのNPOの状況を知りたい」という目的のもと参加したインターンシップであったため、この全道フォーラムでは文字通り様々なNPOの方とお会いし、事業報告書だけでなく生の声を聞くことができた貴重な体験でした。

この日に限らず、私は「NPOインターンシップ」を通して様々な活動に携わっている方々と出会い、お話しする機会がありました。そこで感じたことはまずNPOが元気であるためには「人」が元気でなければということ。それぞれのミッションを達成するための活動をする中で、それを推し進める「人」自身がやりがいを持ち、楽しく活動していくことがいつしか人を巻き込み、地域を巻き込み、大きな力を生み出すことにつながるのではないかと感じました。こうして見て聞いた経験を糧にし、自身の今後のNPO活動に生かしていきたいと思えます。

最後にこの「NPOインターンシップ」を支えてくださったすべての方に感謝します。

北海道NPOサポートセンターの「サポート事業」紹介 04年度改訂版

北海道NPOサポートセンター会員に対するサービス事業です。

詳細については個別にご相談に応じますのでお気軽にお問い合わせ下さい。電話011-271-5208

北海道NPOサポートセンターの「サポート事業」一覧 (単位:円,税込)

サポートの内容	詳細	規格・単位	基本料金
NPO法人申請手続 法人申請は時間がかかります。(4ヶ月~6ヶ月)	相談・書類作成等アドバイス(初回相談無料)	基本料金	21,000~
身分証明書作成	ラミネートを使った身分証明書を作成します。	1枚	210
印刷(予約制) 黒インク印刷のみ (カラー印刷、製本等は 良心的な印刷所を紹介)	簡易印刷機(リソグラフ)で印刷します。 基本料金は製版1枚、紙代込みの場合です。 (厚紙や色紙は少し高くなります。 ご相談ください) A3まで印刷可、10枚以上~(両面は片面の倍)	片面 B5 1,000枚	2,738
		片面 A4 1,000枚	2,738
		片面 B4 1,000枚	3,438
		片面 A3 1,000枚	4,838
名刺作成	パソコンで名刺を印刷します。(100枚単位) 片面初版代:315円、 両面初版代:525円が別途かかります。	片面 カラー	1,470
		片面 白黒	1,050
		両面 カラー	2,310
		両面 白黒	1,890
横断幕・ポスター	パソコンで長尺紙(幅42cm)に印刷します。	片面のみ	1,575~
シール	NPOのロゴマークシール 1シート	大5枚、小10枚 各	210
エプロン	ロゴマーク、事業所名を入れてエプロンを作ります。	5枚以上 1枚	4,515
日常会計業務支援	パソコンで、伝票入力から決算書作成まで実施	基本料金(1仕訳)	63~
介護保険・支援費指定事業所 申請事務サポート	指定事業所になるための支庁・市役所提出書類作成、 提出までのサポートを行います。	介護保険 1事業所	10,500~
		支援費 1事業所	7,350~
介護保険料請求事務	伝送による介護保険請求をします。	1事業所	2,625~

2004.7.1改定

上記の表以外に、不動産売買・賃貸、税務申告、登記書類作成、損害保険、FP関係について、NPOサポート専門家会議メンバー等による相談を随時受け付けております。(※スタッフがご聞きし専門家にお伝えします)

法人認証申請書類、登記書類、会計書類、税務申告、介護保険申請等は、必要に応じてNPOサポート専門家会議メンバーの専門家のアドバイスをいただいています。NPOサポート専門家会議は、弁護士、司法書士、社会保険労務士、行政書士、公認会計士、税理士、損害保険専門家、不動産鑑定士、不動産専門家、建築士、社会福祉士、FPなどの専門家が参加しています。

NPO推進北海道会議 / 北海道NPOサポートセンター / NPOバンク / NPO越智基金

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2階

電話番号011-204-6523, 011-242-4333 FAX番号 011-261-6524

通常業務時間10:00~18:00(土、日、祝日は休む時があります)

北海道NPOサポートセンター相談センター・研修室 / NPO推進北海道会議分室

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目札幌ビル8階

電話番号 011-271-5208, 011-281-5927 FAX番号 011-281-8807

通常業務時間10:00~18:00(月~土)(日、祝日休み)

引越し・旅行・車検のことなら…札幌”はこび愛ネット”をご利用ください!

ご存知かもしれませんが、飛んで!車いすの会をはじめ札幌チャレンジなど10団体ほどが参加しているもので、札幌さんの商品を利用して、「NPOサポセンに還元して!」と言うと商品代金の5%が還元される仕組みです。どうやって利用するの?申し込みはとても簡単。下記の”はこび愛ネット”推進事務局にお電話ください。インターネットからの申し込みもできます。利用サービスは、引越し、旅行(札幌トラベル)、車検・自動車修理(札幌自工)と文房具(札幌商事)などの購入です(一部対象外あり)。ぜひご利用ください。

問い合わせ・申し込みは 札幌”はこび愛ネット”推進事務局

TEL(011)251-4111内線250番(担当:佐藤さん)FAX(011)231-7063

市民による税制財政会議「第8回：情報開示と財政と市民自治」

今回は、宮城県の進める「NPO委託事業発注ガイドライン」の情報開示システムについて、県から情報開示業務の委託を受けている、NPO法人 社の伝言板ゆるるのの代表理事である大久保朝江さんをお招きして、下記のテーマで勉強会を実施いたします。

- テーマ1 情報開示と市民自治の推進について
 テーマ2 情報開示による財政への影響について
 テーマ3 情報開示と市民・行政との公平な協働事業あり方について

実施日 2004年11月6日(土)18時30分から21時まで
 会場 札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ4階中研修室
 参加費 500円(定員72名)
 (注:事前申込不要。当日、直接会場にお越しください。)

現在、札幌市では情報開示や市民自治を推進することで、NPO等の市民活動がより活発になることが期待されています。そこで今回、市民への情報開示をより推進することで、NPO等への発注の流れ及び行政やNPO等の財政にどのような影響があるのか?あるいはNPO等が行政との協働事業に取り組むに当たってどのような影響が生じるのか?などといったことについて理解を深めて頂きたいと思っております。

是非この機会に、宮城県でのNPOへの委託業務の情報開示システム等の先進事例を参考に、札幌での情報開示と財政のあり方や市民自治の推進について、積極的に意見を交換しましょう。

主催: NPO法人 エーピーアイ・ジャパン
 共催: NPO法人 NPO北海道推進会議・NPO法人北海道NPOサポートセンター
 問合先: NPO法人 エーピーアイ・ジャパン 瀧谷まで
 (できるだけ、FAX又はEメールでお願いします)
 TEL & FAX: 011-681-1118 E-mail: apitakiya@aol.com
 この「市民による税制財政会議」は(財)トヨタ財団の2003年度の市民活動助成により実施しています。

NPOバンクからのお知らせ

現在、融資申込を受付中です。書類・面接審査を行い、融資が決まりますと、12月中旬に実行となります。運転資金、つなぎ資金でお困りではありませんか?

北海道NPOバンク融資条件(概要)
 返済期間: 1年以内 金利: 年2%で200万円まで/担保不要
 返済方法: 一括または元利均等方式

詳しくは、下記ホームページ又は電話でお問い合わせください。

第9回融資 申込開始: 10月20日~11月5日 融資実行12月中旬
 第10回融資 申込開始: 1月19日~2月3日 融資実行3月中旬
 第11回融資 申込開始: 4月~5月 融資実行6月中旬

上記の日程は予定です。状況によっては変更する場合があります。融資申込みに際して必要な書類はURLから取り出せます。

NPOバンクに対する問い合わせ先・資料請求先
 〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2F
 北海道NPOサポートセンター内
 TEL: 011-204-6523 FAX: 011-261-6524 npobank@npo-hokkaido.org
http://npo-hokkaido.org/bank_hp/index.htm

【えぬびおん第11号】(8月25日発行) **NODE編集委員会発行 800円**
 フロント座談会 NPOに期待する硬直した縦割りシステムの変革~道州制特区とNPO
 林泰義(計画技術研究所長) 小磯修二(釧路公立大学教授) 水元尚也(オホーツクビール社長)
 コーディネーター 佐藤隆(NPO推進北海道会議事務局長)
 えぬびおん休刊宣言! ~市民活動を追いかけて2年~出会い、学び、そして結ぶ~NPOそのココロ
 えぬびおんに関わって~編集員のひとことふたことメッセージ 他

NPO法人向け会計ソフト発売開始！！

「会計王5 NPO Limited」

このほど、会計ソフトなどを開発しているソリマチ㈱から、NPO法人向け会計ソフト「会計王5 NPO Limited」が発売されました。

この会計ソフトの機能としては、初めからNPO向けの勘定科目が設定されているので、営利企業用の会計ソフトに比べて勘定科目等を設定する手間が削減できます。また、NPO法人であれば作成が義務付けられている『収支計算書』、『貸借対照表』、『財産目録』が出力できることに加えて、オプションで収支計算書に正味財産増減の部を追加したり税務申告用に損益計算書も作成することもできます。さらに、部門管理と予算管理機能も付いているので、複数の事業を行っていたり、助成金等を受けて事業を行っているNPOにとっても事務作業が効率化します。

販売価格は3万1,500円(税込み)です。

北海道NPOサポートセンターで取次ぎをしていますので、お問合せ又は購入を希望する方は、電話011-204-6523(担当:おぬま)までご連絡ください。

また、今回「会計王5 NPO Limited」の監修をした、NPO法人イーピーアイ・ジャパンの瀧谷税理士も「会計王5 NPO Limited」の取次ぎをしていますので、お問合せ又は購入を希望する方は、下記へご連絡ください(できるだけ、メール又はFAXでお願いします)。連絡先: Eメール: apitakiya@aol.com、TEL&FAX:011-681-1118

書籍案内

**- すいすい読めてよくわかる -
『ぜ～んぶまるごとNPO』**

発行 北海道NPOサポートセンター
定価400円(税込み)

これからNPO法人格取得を考えている方におすすめです。

(目次)

市民活動とは

法人格取得の申請手続き

NPOと法制度の現状

会計、事業報告、税務について

資料編として、・特定非営利活動促進法(平成15年5月1日施行版)・特定非営利活動促進法施行規則(同)・特定非営利活動促進法施行条例・申請に必要な書類(ひな型)を掲載しています。

[問合せ]北海道NPOサポートセンター

TEL:011-204-6523

E-mail: npo@mb.infosnow.ne.jp



NPOな...

「ぶらりNPO 旅日誌」 越前編

松本 公洋

越前ガニ、東尋坊、永平寺…。福井と聞いて何が思い浮かぶでしょうか? 今年は、大きな水害のあった福井県ですが、10月9～10日に福井市内で行われた「NPOフォーラム in 福井」に参加してきました。

オープニングは、早瀬昇氏、加藤哲治氏、地元JC会長の3者による、5分しか打ち合わせないで始まったというユニークな鼎談が始まりました。

今年度は、NPO推進北海道会議の事業で協働評価システムの検討事業を行っていることもあり、「協働条例や指針の運用と評価システム」という分科会に参加しました。この分科会では、中川幾郎氏(帝塚山大学大学院法政策研究科教授)の講義や、松本美穂氏((特)コミュニティ・シンクタンク「評価みえ」常務理事)のワークショップ、志木市職員などからの事例報告を交え、参加者39人(行政からの参加者が8割)で行われました。

特に、元豊中市役所職員である中川氏の歯切れの良い講義には、どんどん引き込まれました。「協働とは何か」、「協働条例、評価はどうあるべきか」などの問題が提起され、「『NPO』は、「業者」になるな!」「行政とは、共闘(共同闘争)関係だ!」などの明快な話が聞けたこと大変感銘を受けました。

フォーラム全体では、2日間で延べ約1,000人弱(実行委員発表)が参加したとのこと。7つあった分科会はほぼ満員で、熱く議論が交わされたようでした。

書籍案内

ゲンバの知恵袋 価格:2,500

えん(税別) A4判:126ページ現場の知恵がモリモリたくさん!! 横浜市内のNPOから集めた、現場の知恵やノウハウをご紹介します。毎日の業務で「ヨソの団体ではどうしているのかしら?」と思ったら…「うちにはない解決策」が欲しくなったら…料理のレシピのように開いて、自分に必要な情報をピックアップ!

ヘルパーの雇用

ヘルパーの育成

< 新任ヘルパー >

< 現任ヘルパー >

< サービス提供責任者

・ 管理者 >

事務局スタッフ

理事 組織運営

コミュニケーション

経営資源の調達

リスクマネジメント

管理業務 お役立ちリスト

事務所移転時の手続き、理事長交代時の手続き、神奈川県・横浜市(委託事業)実地指導の調査項目リスト

[問合せ]北海道NPOサポートセンター

TEL:011-204-6523

E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp



情報BOX

開発教育特別セミナー

ヨハン・ガルトゥングさんワークショップ
「平和を創りだす教育

～紛争を平和的に解決するための方法～

紛争を解決し、平和な社会を創りだすこと・・・それが私たち人類にとって最も重要な課題のひとつであることに、異論をもつ人は少ないでしょう。しかし、現実には世界の各地で紛争は絶えず、暴力が暴力を生む状況が到るところで見られます。このたび国際的な平和学者ヨハン・ガルトゥングさんを札幌にお招きし、紛争を平和的な手段で解決するための方法を学ぶワークショップを行うこととなりました。皆さま、お誘い合わせの上ご参加下さい。

日時 11月13日(土) 10:00～17:00
場所 JICA札幌国際センター プリーフィングルーム
札幌市白石区本通16丁目南4番25号
参加費 一般3,000円 学生(大学生以下)2,000円
定員 50名(先着順)
申込 下記の申込用紙をFAXするか、同様の内容をメールにてお知らせ下さい。
参考書 『平和を創る発想術～紛争から和解へ～』
岩波ブックレットNo.603

平和的手段による紛争の転換【超越法】』平和文化
*参加希望の方は上記のいずれかの著作を事前にお読みいただくことをお奨めします。

講師 ヨハン・ガルトゥングさん
1930年ノルウェー生まれ。1956年オスロ大学で数学博士号を取得し、翌57年には社会学博士号を取得。同年から米 国・コロンビア大学社会学部助教授となる。1959年オスロに国際平和研究所を発足し、その後10年間所長を務める。1969年には、Journal of Peace Reseach を創刊。同誌を中心に「構造的暴力論」などの平和研究を構築するなど、平和学の創設を推進した「平和学の父」。UNESCO(国連教育科学文化機関)、UNU(国連大学)、UNEP(国連環境計画)、UNDP(国連開発計画)をはじめ数多くの国連機関の顧問を務める。
主催 北海道開発教育ネットワーク(D-net) / (財)北海道YMCA / (社)北方圏センター
問い合わせ先: TEL.090-6266-0515(小泉) 090-3772-0857(岡田)

後援 日本ユニセフ協会北海道支部/札幌国際プラザ
市民活動見本市

～江別の市民活動の一部始終が今明かされる～
日時: 11月27日(土)午前10時～午後4時まで
場所: 市民会館小ホール及びホワイエ
目的: 市民活動団体の活動紹介と交流
同時開催: 自治基本条例のシンポジウム
市民会館小ホールにおいて13:30～16:00

【問い合わせ】
江別市企画政策部市民協働推進担当
電話 011-381-1047
ファクス 011-381-1071
Eメール shiminkyodo@city.ebetsu.hokkaido.jp

7月16、17日札幌で開催いたしました
第1回NPOバンクフォーラム～ボランティア・ファイナンスの可能性～の報告書が完成!

- ・NPOバンクってどうやってできたの?
- ・NPOバンクってどう運営してるの?
- ・審査はどうしてるの?
- ・借り手にとって理想のNPOバンクって?
- ・市民活動を応援してくれる市民金融って?

これらの疑問にぜひお答えします。
ご購入お申込お待ちしております。
定価800円 北海道NPOサポートセンター
電話011-204-6523 [北村]

北海道PPPセミナー
～指定管理者制度の導入に向けて～
日時 11月10日(水) 14:00～16:00
会場 京王プラザホテル札幌
(札幌市中央区 電話:011-271-0111)

次第 14:00 開会
14:05 講演「PPPと指定管理者制度」佐野修久
(日本政策投資銀行北海道支店企画調査課長)
14:35 事例発表 「北海道としての指定管理者制度導入の基本方針と課題」
北海道総務部行財政改革推進室

15:05 事例発表
「効果的指定管理事業の展開について～指定管理者事業を積極展開している企業からの視点～」植村敏明(アクティオ株式会社専務取締役)
薬師寺智之(アクティオ株式会社営業部営業課長代理)(アクティオ(株)概要)
本社東京。施設運営事業、イベント企画運営事業などを全国で展開。PPPの実績も多数。最近では指定管理者制度に基づく施設の管理受託に力を入れており、横浜市白幡地区センターや名古屋市旧川上貞奴邸において指定管理者事業者としての実績をあげている。昭和62年設立。資本金9,900万円。

参加費 無料
参加定員 150名
主催 北海道経済産業局 / (財)北海道地域総合振興機構 (はまなす財団)

問い合わせ
(財)北海道地域総合振興機構 (はまなす財団)
〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目
札幌センタービル13階 電話:011-205-5011
E-mail: sato-k@hamanasu.or.jp

2004年NPO大忘年会のお知らせ(予告)
日時: 12月22日(水) 18:30～
ことにパトス(札幌市営地下鉄東西線琴似駅)
会費 3000円(予定)
アトラクション 利き酒会、お楽しみ抽選会など
問合せ先 北海道NPOサポートセンター [吉元]
011-204-6523

新潟県中越地震災害義援金

- 日本赤十字社新潟県支部での受付について○
- 募集期間/10月25日～12月30日
- 義援金受入口座 郵便振替口座
名義 日本赤十字社新潟県支部
口座番号 「00530-2-2000」
- ・通信欄に「新潟地震」とご明記ください。
- ・郵便局窓口での取扱いの場合振替手数料は免除。

